

ひかり苑 広報誌

もみの木

令和5年春号

施設長挨拶

特別養護老人ホーム及び地域密着型の認知症デイサービスは令和4年度を概ね無事に運営することができました。ひとえに地域の皆様方をはじめ関係機関・利用者ご家族の深いご理解と、温かいご支援の賜物であると、深く感謝申し上げます。

早いもので着任以来もう3度目の春を迎えます。新型コロナウイルスの影響が続き、家族会や行事などお会いできる機会がなく非常に残念に思っています。しかしながら本年2月より対面面会を再開させていただき、皆様のはじけるような笑顔を拝見することでホッと胸をなでおろしています。5月には対面式で家族会を予定していますので、皆様とお会いできることを楽しみにしています。

一方で3月30日に特養にて新型コロナウイルス陽性者が出て以降、大規模な集団感染に至ってしまいました。一致団結した対応を重ね、4月29日に管轄保健所の指導のもと終息いたしました。入院される方も多く、皆様へ大きなご心配・ご不便をおかけし大変申し訳ございませんでした。

さて、令和5年度も引き続き建物等の老朽化による改修を計画的に実施してまいります。昨年度、南山前施設長の悲願であった残り4室の居室リフォームを予定しておりましたが、コロナ禍の影響強く実施できませんでした。こちらは今後予定している大規模な改修工事の際に実施いたします。人材不足も昨年より深刻化しており、世界的な状況変化による燃料費や光熱費、物価高の継続など、今以上に厳しい施設運営を強いられることに変わりはございませんが、健全な施設運営を目指し邁進してまいります。

「親切・丁寧・誠実」をモットーとし、ご利用者が一人ひとり楽しく笑顔で尊厳ある生き方が出来るように、職員一同、誠心誠意取り組んでまいりますので、何卒今年度もご支援ご協力を頂きますよう、よろしくお願い致します。

ひかり苑施設長 河野 雄太

新春会

元は1月に予定されていた新年会ですが、3月16日に形を変えて新春会として開くことができました。2023年は卯年。卯年生まれの年男/年女の方々は3名いらっしゃいます。この場を借りて改めてお祝い申し上げます。

新春会では勇壮な獅子舞の踊りが披露され、皆様食い入るように見つめておられました。獅子舞に噛んでもらうと、悪いものを食べてくれると伺います。間近で見ると思いのほか大きい獅子頭に少々ドキドキされつつも、「左肩をお願い」「私は腰をお願いしようかしら」と遠慮がちに望まれ、噛んでもらった後にはにっこり笑顔がこぼれていました。



※本誌は個人情報保護法に基づき、本人又はご家族の承諾の上写真・作品を掲載しております。



今年も赤と青の鬼がひかり苑にやってきました。いつもであれば豆をまいて撃退！といったところですが、このご時世でもあるため仲良く記念撮影会となりました。鬼の登場に皆さん怖がるかと思いきや笑顔で迎えて下さり、仲良く写真を撮る事が出来ました。

おやつに提供した豆の代わりにたまごボーロは、皆さん「懐かしいわね」と楽しまれた様子でした。



今年もご利用者の皆様にひな祭りを楽しんで頂けました。

このご時世でもあるため玄関先ではなくフロアにひな壇を飾り鑑賞されました。当日は甘酒を提供し、皆美味しいと笑顔で喜ばれており職員一同もその笑顔に心が温まりました。



もう少しコロナが落ち着いたら、合唱などしたいですね。



市内で行われたのお年寄りの手作り作品展に出品しました。

日頃、創作クラブで作成した小物や書道など力作が並びました。



介護だより

新しい仲間を迎え、気持ちも新たに新年度がスタートしました。

世間的にはマスクを外している方も見かけるようになり、新型コロナウイルスは大分落ち着いている様です。しかし、ひかり苑内では3月30日にご利用者の新型コロナウイルス陽性者が出てしまいました。その後、しばらくは発熱者が多く見られ、入院をされる方も沢山おられました。4月後半あたりになり、大分入院をされていた方が戻ってこられたり、新型コロナウイルスに罹っていた方も症状が落ち着いてこられています。

まだ、予断を許さない状況ではありますが、職員一同一致団結をして罹患者がなくなるまで気を引き締めて介助をさせて頂きたく思います。（現在は終息しております。）

今回の感染が落ち着いてからは、状況を見ながらではありますが、ご利用者と共に楽しめるような行事を行えたらと考えております。

ご家族の皆様にはご心配をおかけしておりますが、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

ひかり苑介護統括副主任 跡部 典嗣

お花見

今年も、桜の開花宣言が行われてから天気の良い日に、苑内ではありますが外に出て満開の桜のお花見をしました。

皆さん笑顔で「綺麗」と言われ、お花見を楽しんでいただけたようでした。また、食後のおやつの中には、コーヒーとおやつを皆さんでおしゃべりしながら「おいしいね」と食べていました。来年は、ベランダから遠目で見めるのではなくもっと近くで満開の桜を見られると良いですね。



人事異動

異動（転入）

浅見 友博 副園長兼ふれあいデイセンター生活相談員

令和5年4月よりひかり苑の副園長を務めさせていただくことになりました。平成16年に同法人の昭島市にございますフジホームに介護職員として入職後、生活相談員を経て平成31年からは新宿区にございます原町ホームの副園長として4年間従事してまいりました。私はこれまで特別養護老人ホームの介護職員、生活相談員、副園長として18年務めてきましたが、ひかり苑では副園長に加え、デイサービスの相談員も兼務させていただくということになり、重責に身の引き締まる思いです。

ひかり苑でもこれまでの経験を糧にしながら、ひかり苑の施設目標である『親切』『丁寧』『誠実』を胸に職務に励んでまいります。不慣れな点もあるかと思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。



小林 あゆみ 介護職員

4月からひかり苑に来ました、小林あゆみです。以前は原町ホーム・昭郷とお世話になっていました。ひかり苑は初めてなので、皆様と仲良くなれるように努力して成長できるように頑張ります。

お休みの日は、アクセサリー作成（ちりめん細工）をしたりしています。将来的には介護の専門学校の先生になる予定なので色々な事を学んで参りたいと思いますのでよろしくお願いいたします。



入職

今 美月 介護職員

皆さん初めまして。4月からひかり苑で働くことになりました、今 美月です。未経験で右も左も分からない状況ですが、ご利用者の方々が日々楽しい生活を送れるように全力で頑張っていきますので皆様どうぞ宜しくお願いします。



古澤 恵美子 看護職員

4月1日付で入職しました。古澤恵美子です。ご利用者様に安心してお過ごしいただける様に看護の面から支えていければと思います。

病棟勤務が長く施設での看護師経験はまだまだ浅いですが、今まで学んだ知識や技術を活かしながら、ひかり苑で看護師としてさらに成長していきたいように頑張りたいと思います。皆様どうぞよろしくお願いいたします。



小川 パトゥ 介護職員

3月6日からお世話になっております。生まれはタイ王国です。介護の経験はないため皆さまに一から教えていただき覚えていきたいと思っております。色々ご迷惑をお掛けするかもしれませんが、頑張っていきますので宜しくお願い致します。



異動（転出）

坂庭 弘行 昭和郷訪問介護センター 所長

4月1日付にて、昭島市の昭和郷複合施設へ異動になりました。ひかり苑での6年間の在職期間中は、大変にお世話になりました。思い起こせば、特養施設介護長の役職からひかり苑の副施設長での異動で、不安や迷いなど一杯抱えて異動でありました。

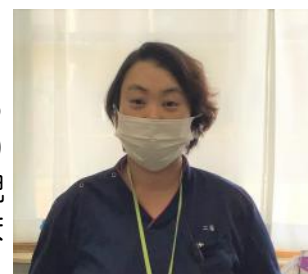
「笑い・思いやり・愛があふれる施設」を目指してまいりましたが、夢半ばでの異動となってしまいました。6年間、自身の力の無さを痛感いたしました。新天地では、再び「笑顔・思いやり・愛」があふれる施設を目指し邁進していくつもりです。

これからも、泥臭く「出口のないトンネルは無い！！」自身の座右の銘とし頑張ってまいります。利用者様・ご家族様・職員各位、本当にお世話になりました。
ひかり苑副施設長 坂庭 弘行



工藤 ひろ子 双葉園 看護職員

1年という短い間でしたが大変お世話になりました。200床近くあった以前の施設から50床のひかり苑に異動となり、ご利用者一人ひとりに深く関わることが出来てとても良い経験となりました。4月からは児童養護施設での勤務となりますが、初心を忘れずに頑張りたいと思います。



砂田 富士夫 原町ホーム 生活相談員

ひかり苑では5年間お世話になりました。認知症デイの生活相談員として色々至らない点も多かったと思いますが、ご利用者の皆様、ご家族の皆様、関係者の皆様、そしてひかり苑の職員の皆様に支えられ勤めることができました。本当にありがとうございます。4月からは原町ホームへの異動となります。新たな地でもひかり苑で学ばせて頂いた事を活かして頑張っていこうと思っています。



退職

柴山 七美 介護職員

5年近くデイセンターひかり苑で働かせていただきました。初めはわからないことも多く、ご迷惑をおかけしました。人は否応なく年をとり、できることが限られていくということをご利用者を見ながら、自分も実感しながら人生を受け入れることを勉強させていただきました。

毎日笑顔で本当に楽しい時間を過ごさせていただきました。ありがとうございました。



間 恵子 調理職員

二年六ヶ月大変お世話になりました。色々な方にお会いでき幸せでした。皆さまお元気で、ごきげんよう。さようなら。



ご利用者紹介

小林 和子様

令和4年4月に入所されました。いつも静かな小林さんですが、お話するとニコリと笑って下さいます。職員が質問をすると意外な答えを返されることもあり、皆を楽しませてくださいます。

最近はお食事もたくさん食べて下さるようになり、表情も良く安心していきます。これからもひかり苑での生活を楽しんでいただけると幸いです。



中澤 保成様

令和4年7月に入所されました。入所されたばかりのころは戸惑うことが多くここでの生活に不安を抱えていましたが、最近ではもう慣れた様子で隣の方とおしゃべりをしたり、窓辺付近で一休みして日差しを浴びている姿などを見かけます。これからもひかり苑で安心して過ごしていただけることを願っています。



遠藤 博子様

令和4年9月に入所されました。愛嬌のある方で、職員が挨拶に何うと右手を挙げて答えてくださいます。普段はお部屋でテレビを見て過ごされることが多いのですが、本人の希望がある時はフロアにお連れしてご利用者お話をしたり、行事に参加され楽しまれています。

これからもひかり苑で健康にお過ごしいただけるようサポートさせていただきます。



予定

5月

- 3日 理美容
- 5日 端午の節句
- 12日 特別なお食事
創作クラブ
- 18日… ホーム喫茶
誕生会
- 26・27日 ケアプラン会議
- 28日 家族会



6月

- 7日 理美容
- 9日… 特別なお食事
創作クラブ
- 22日… ホーム喫茶
誕生会
- 23・24日 ケアプラン会議

編集 発行

社会福祉法人恩賜財団東京都同胞援護会特別養護老人ホームひかり苑

発行者 施設長 河野 雄太

編集 広報委員会

〒189-0024

東京都東村山市富士見町2-7-40

電話 042-398-1801 FAX 042-398-1804

